

お客様に満足頂ける物流安全
と品質を目指して
～従業員同士での共育活動～

2016年6月16日

ダイセル物流株式会社

1. ダイセル物流株式会社の紹介

【概要】

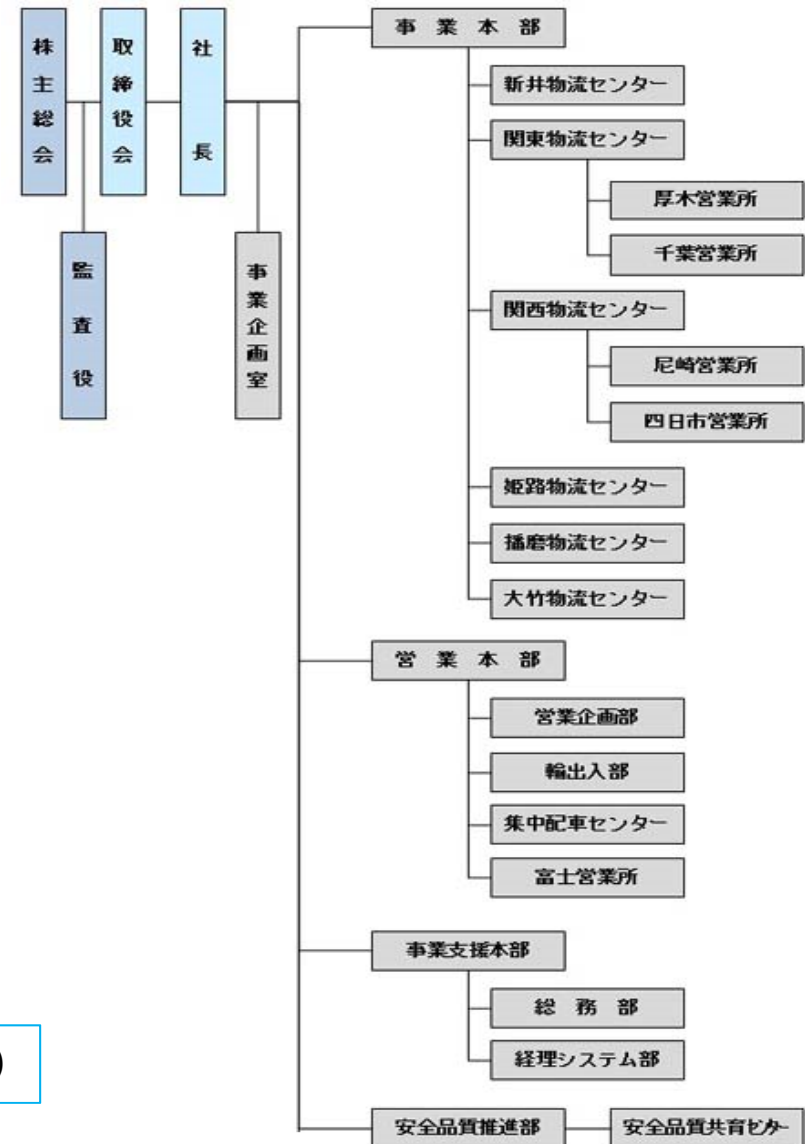
大阪セルロイド倉庫株式会社 1947年2月
ダイセル物流(株)に商号変更 2007年4月
資本金 2.6億円
売上高 110億円(2014年度)
経常利益 1.2億円(2014年度)
従業員数 331名
車両保有台数 93台

株主及び持株比率; (株)ダイセル100%

【業務内容】

国内輸送(一般、危険物)
国内保管(一般、危険物)
国際輸送

株式会社ダイセルの商品輸送(売上比 95%)



2. 共育センターの目指すところ

- ◇ 輸送業務における『**物流安全と品質の確立**』を目指す。
同時に、危険物の受払、輸送工程での**保安防災**、**労働安全衛生**および、**環境保全**も向上させる。



そのためには・・・

- ・タンクローリーやフォークリフトなどの**荷役機器の操作技術**を高める
- ・乗務員、構内物流関係者の**人材育成**



そのためには・・・

ダイセル物流独自の研修設備を設置し、**独自のカリキュラム**を基に従業員の教育（講師と研修者が共に成長する機会として**共育**と呼称）



その成果として・・・

年間の総仕上げとシステムの継続を意図して、タンクローリーに関わる**社内技能コンテスト**を開催し、意識向上の一助ともしている。

3.安全品質共育センターの概要

安全品質共育センターの沿革

- 2011年4月～ 教育センターを開設。訓練施設の設置。
カリキュラム等、研修実施内容検討
- 2011年10月 第1期 第1回運転職・技能職研修の開始
～ 毎年、全員を対象に、研修を開催
～ 毎年、選抜メンバーでの運転職技能コンテストを実施
- 2015年1月 第4期第1回運転職研修会
- 2015年2月 総務部教育センターから安全品質共育センターに変更
10月22日 運転職技能コンテスト実施
(現在継続中)

共育研修センター

運転職研修

ローリー乗務員を対象に、必要な知識教育とタンクローリーの操作訓練を実施

技能職研修

構内荷役取扱者を対象に、必要な知識教育とフォークリフト等の操作と検品訓練を実施

◇行動理念 ；『基本に始まり、基本に戻る』

◇行動指針 ；『挨拶をしよう』
『学んだことを率先垂範しよう』
『ルールを守ろう』

運転職研修の概要説明 (タンクローリー)

運転職研修の内容

- ◇第4期 運転職研修(2015年1月～2015年9月)では、以下の座学と実技の構成で、研修を実施した。
- ◇2015年度は、ローリーに関する『装置材料と腐食』、『透明ホースによる内部の液流れ』を新たに取り入れた。

【1日目】座学:

- ・企業倫理 ・保険過失割合 ・道路改正法のあらまし、拘束時間について
- ・各営業所の洗・乾作業方法について
- ・危険物についての再教育
- ・装置材料と腐食について
- ・ディスカッション(ローリートラブルについての討議と発表)
- ・タンクローリーの基礎
- ・理解度テスト

【2日目】実技:

- ・ナスバネットによる適正診断
- ・ローリー積込作業として、地上ポンプでの積込実技の再研修
- ・車庫入れ
- ・透明ホースによる内部の液流れの体得
- ・PTO (Power take-off) のメーカー機種とその取扱注意の実演
- ・実技評価

カリキュラムの変遷、進化

◇毎年、現場リーダー職と受講生で振り返りながら、研修内容、やり方に改善と工夫を取り入れて、より現場に役立つことに近づけてきた。 新規追加；★

運転職研修会の年代別座学と実技の内容

	第1期 (2011年~2012年)	第2期 (2013年度)	第3期 (2014年度)	第4期 (2015年)
座学	・内部統制・CSR ・基本動作について	・企業倫理 ★挨拶、服装、3Sについて	・企業倫理 ★ルール、挨拶、マナー	・企業倫理 ★タンク洗浄・乾燥
	・3Sについて	・安全品質と構内事故警鐘	★社内教本「ローリー操作ポイント」	★接続金具及び均圧管
	・危険物の基礎知識 ・ローリーの基礎	★デスカッション (テーマ：漏洩トラブル) ・危険物知識復習	・デスカッション (テーマ：液漏れトラブル) ・安全運転の基礎	・危険物バージョンアップ ・デスカッション (テーマ：構内事故)
		★ローリー知識	★トラック機能と構造	★運行管理に関して
		・ローリーの補足講座	★ローリーのポンプとメカシール	★装置材料と腐食について
	・学科試験 (20問)	・学科試験 (20問)	・学科試験 (40問)	・学科試験 (40問)
新人対応	・ローリーの基礎	・ローリーの基礎	・ローリーの基礎	・ローリーの基礎
DVD		★第4類危険物の火災事故	・ポンプを使用した荷卸作業 (自主制作版) ★	・ポンプを使用した積込作業 だめ・ダメ集 ★ (自主制作版)
実技	・ポンプを使用した荷卸作業 実技時間：一人/20分	・ポンプを使用した積込作業 実技時間：一人/20分 (受付設置) (その他)	・ポンプを使用した荷卸作業 実技時間：フリー (車庫入れ) (その他)	・ポンプを使用した積込作業 実技時間：一人/30分 (幅寄せ) (その他)
	(その他)	・タンクヶ月点検	・バックカメラ無しで車庫入れ	・バックカメラ無しで幅寄せ
	・日常点検	★タイヤチェーン		★透明ホース
	・金具について	★オーバーフロー体験		★水消火器
待機者座学	・トラブル事例 ・帳票類 ・法規について ・金具について ・日常点検について	★緊急措置規定に関して ★重大トラブルについて ・安全運転助言検査	★過去のトラブル ・危険予知について ★ヒヤリハット事例	・健康診断について ・安全運転助言検査 ・安全品質宣言
受講対象者	・正社員、営業部、 運行管理者 再雇用者 (級別対応)	・正社員 (混合対応)	・正社員 (混合対応)	・正社員 (級別対応)
	新人対応 年/1回	新人対応 年/1回 (随時)	新人対応 年/2回 (随時)	新人対応 年/2回 (随時)

カリキュラムの変遷、進化

毎年の共育研修風景

年代別研修写真

2012年



座学



筆記試験



実技



個人ヒヤリング

2013年



グループミーティング



オーバーフロー



タイヤチェーン



修了式

2014年



体操



実技



車庫入れ



修了式

2015年



座学風景



実技風景



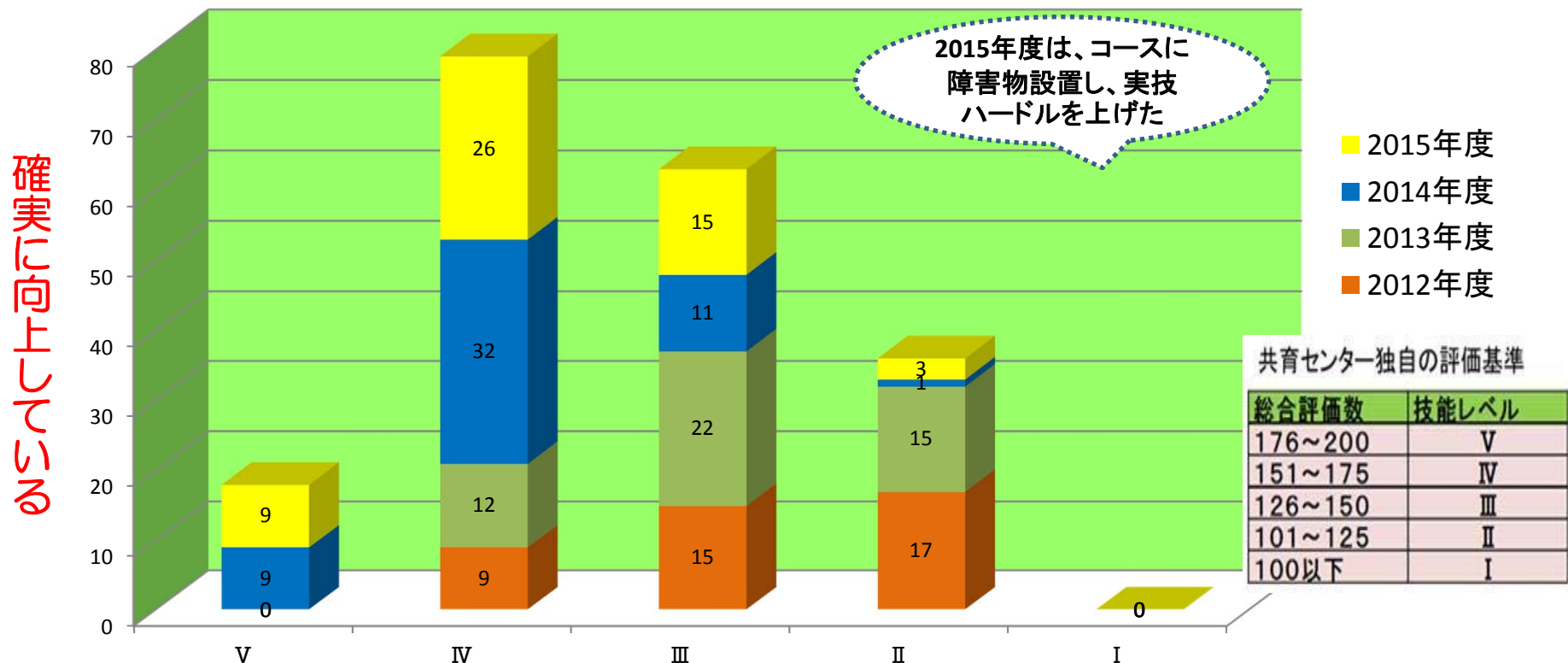
幅寄せ駐車



説明を聞く受講生

運転職技量改善評価表

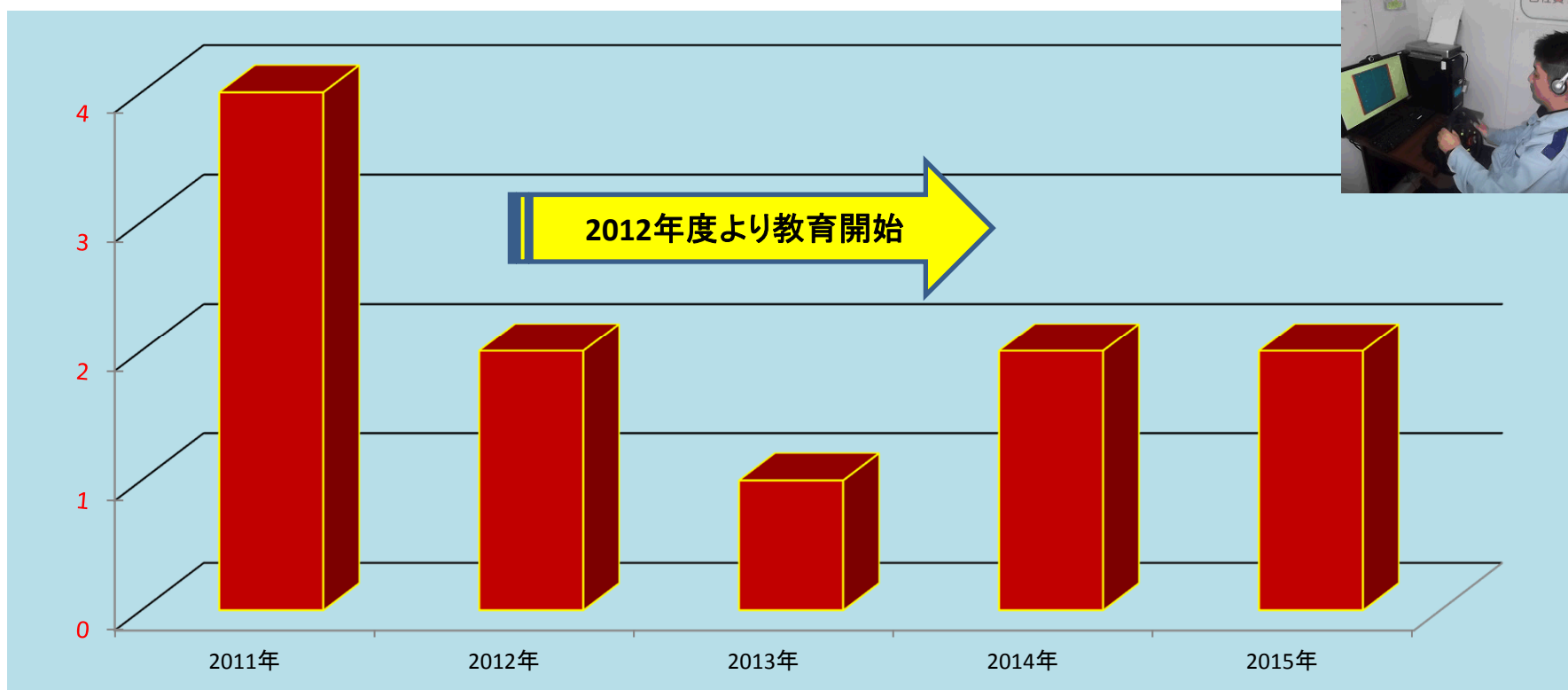
- ◇研修生の確実な技能向上を狙い、座学・実務訓練の内容レベルを高めるべく、研修内容、試験内容に **現場に沿った新たな工夫**を取り入れている。
- ◇毎年全員を対象にした研修を実施し、2012年から確実に**乗務員の技能・動作が向上**している。
- ◇2015年度は、研修生53名。 講師7名。（2016年度研修生64名予定）



ローリ車両での重大物流トラブルの推移

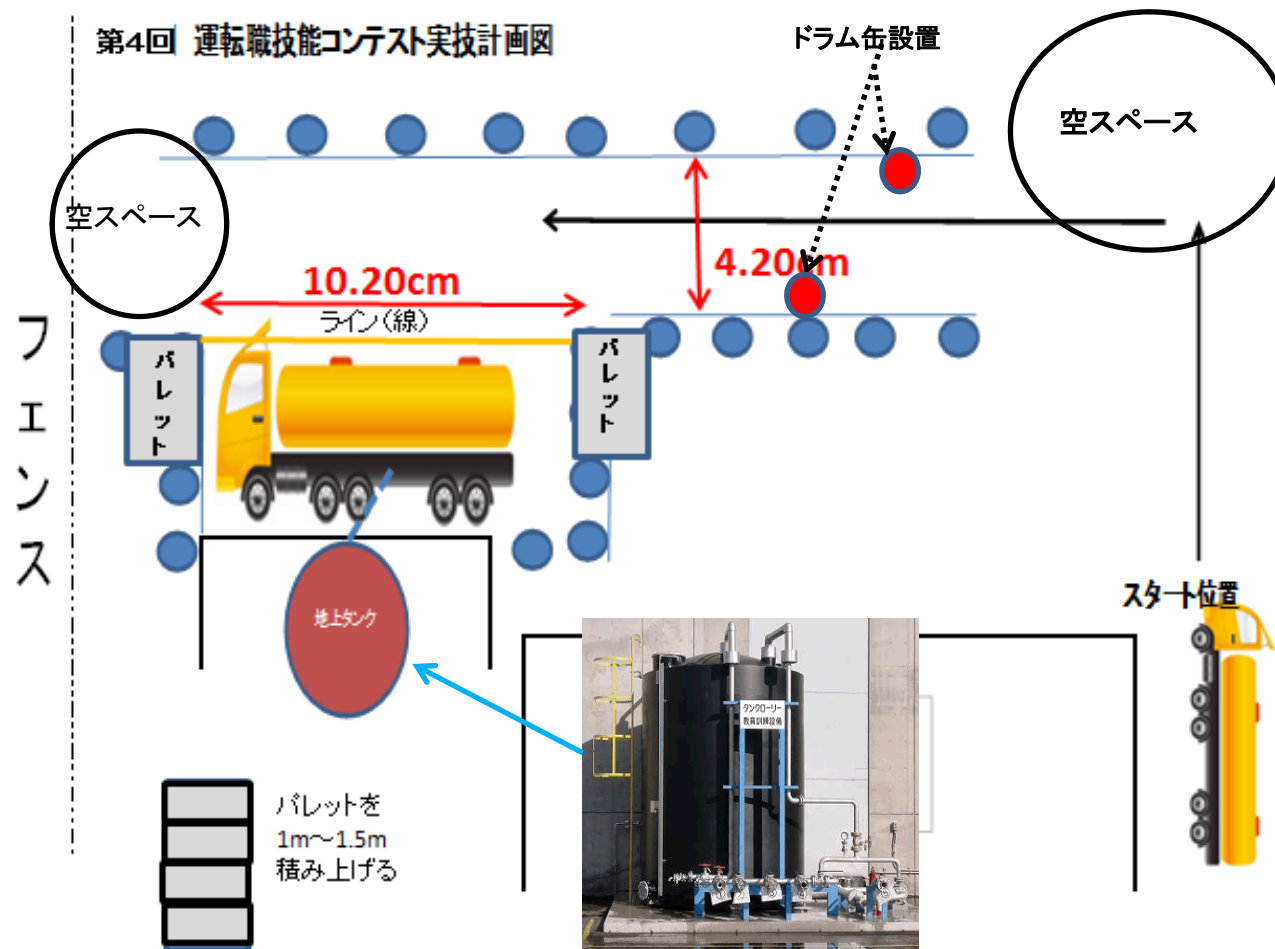
- ◇ 充填時のオーバーフローが2012年、2013年に発生し、当該事故防止の体験や自作ビデオによる教育を導入したこともあり、2014年から発生していない。
- ◇ 交通事故が2014年、2015年に発生しており、2011年から常設している運転適正診断(ナスバネット)の頻度を毎年実施し、短所長所の自己啓発の強化を行なっている

重大物流トラブル； 物流災害、環境影響、交通事故、構内事故



2015年度運転職コンテスト実技コース

- ◇ローリーで、所定タンクから危険物を積込み、退出するまでの実務を安全かつ正確な作業を所定時間内に行なう。(指差呼称評価も含む)
- ◇2015年度の研修実績での優秀者(講師推薦)と各物流センター長の推薦者(優秀チャレンジャー)、計10名で、競技する。



前年度との違い;
地上タンク前、両サイドにパレットを積み上げ視覚から狭く見えるように工夫し、通路にドラム缶を設置し幅を狭く感じさせる

2015年度運転職コンテスト風景

2015年10.17(土)開催、16(金)前夜祭

晴天にも恵まれ、皆さん元気に、真剣に取り組みました。安全確認 ヨシ！



選拔出場メンバー



審査会場風景



ホース装着 ヨシ！



前夜祭全員



優秀受賞者



障害物に当たらない様に！

ヘルメットに貼るワッペン

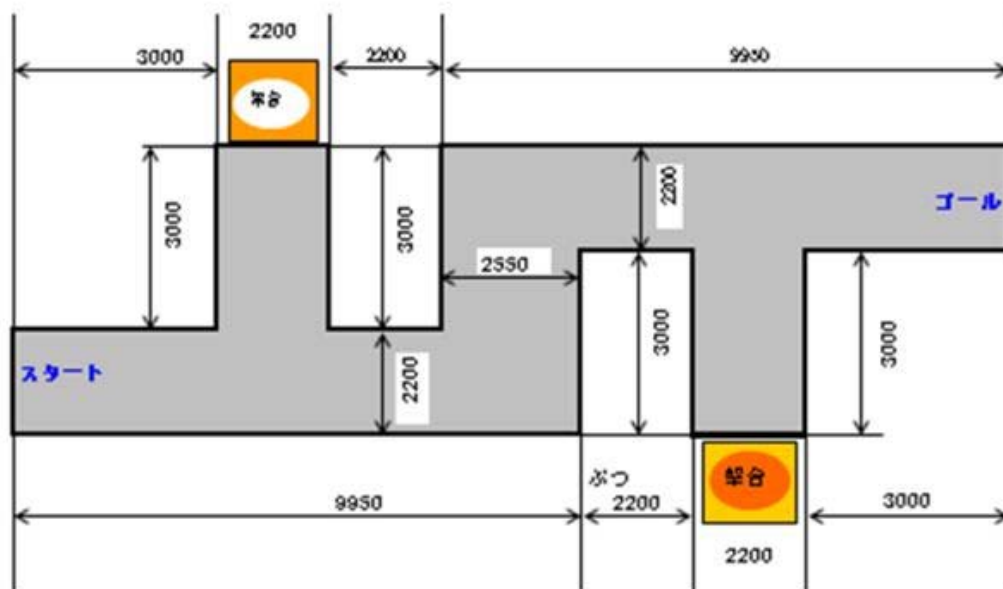
技能職研修の概要説明 (フォークリフト)

技能職研修の内容

◇技能職研修も座学とフォークリフト輸送、商品の検品実務訓練を行なう。

【実務訓練(DM2段積み)】

(注) 架台の高さは、1.5m 程度とコース全長 17.35m



【座学教材】

第4回技能職 集合研修用

フォークリフトの特性

- 1.フォークリフトの安定性
- 2.フォークリフトの特性からくる潜在危険性について
- 3.安全のために・・・
- 4.バッテリーの豆知識

作成日: 2015年4月1日
文責: 小林 康司

DAICEL 日産物産株式会社



- ・自ら考え自ら行動する現場力
- ・フォークリフト関連基礎知識講座
- ・フォークリフトの危険操作(DVD)
- ・検品の重要性講習
- ・ヒヤリハット意見交換
- ・CSR活動、マナー意見交換

技能職の実技訓練風景

- ◇ フォークリフトの始業前駆動点検、日常点検、ドラムの積込訓練を実施
- ◇ 所定の評価項目による採点を行い、基本動作の強み・弱みを診断

DMのパレット2段積み



確認走行



機器点検訓練



朝会の模擬訓練



始業前動作訓練



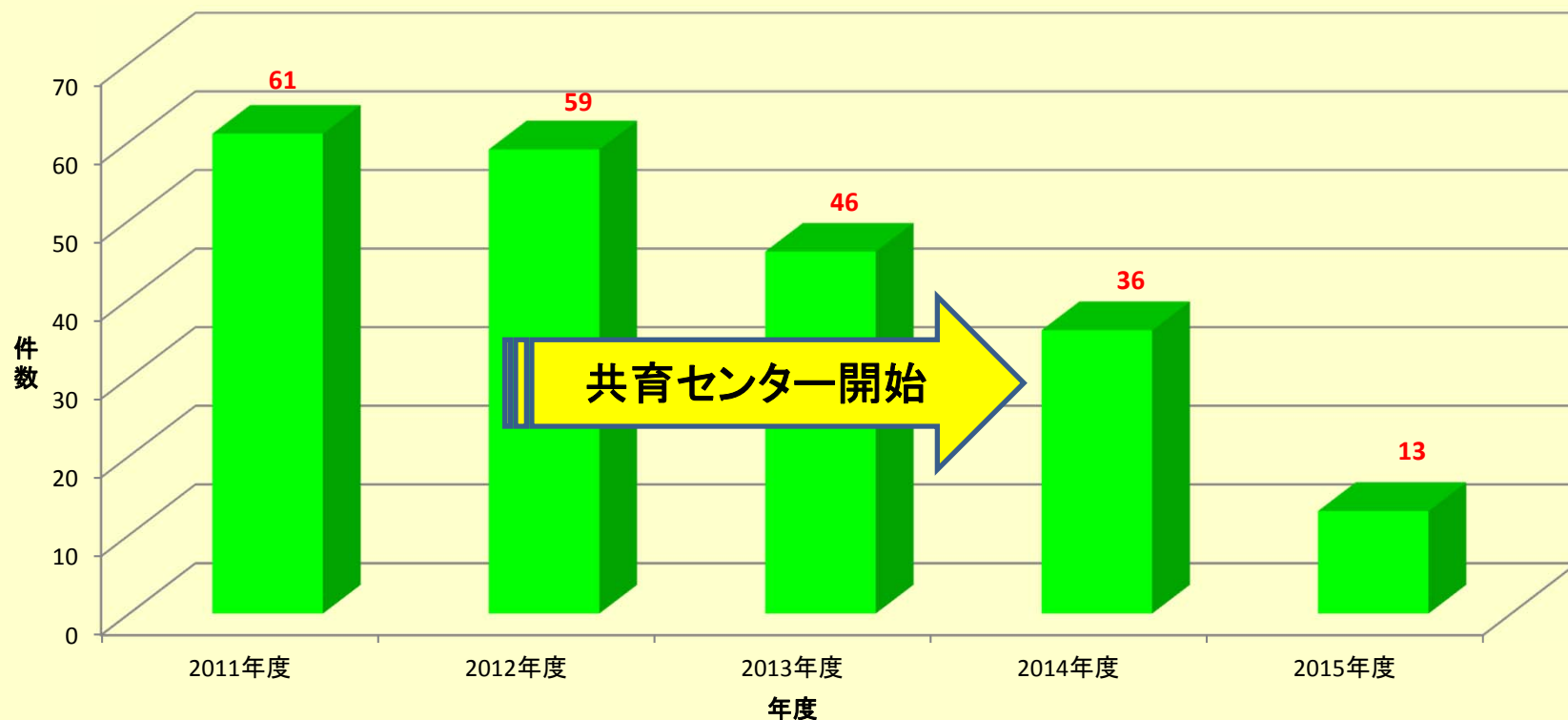
倉出ピッキング訓練



商品事故の推移

◇ 技能職研修効果もあり、倉庫からの商品出庫、トラックの積込・荷降ろし時の破損等の商品事故、誤出荷の物流トラブルは、2013年から、減少傾向に改善できている。

荷姿； ドラム、缶、紙袋、ダンボール、フレコンの破損、および誤出荷



4. 主な研修教材の概要紹介

- ◇ 作業意味(なぜ)を理解することで、作業安全と品質を高める
- ◇ 研修教材の紹介として、3種類の小冊子を作成。
- ◇ 研修用ビデオ『共育センター』のダイジェスト版(1:13)をご覧ください。

- a) 知識教育冊子、指針
 - タンクローリー操作ポイント集(冊子)
 - 荷扱いポイント(冊子)
 - 車両整備点検マニュアル(冊子)
 - 設備管理に関わる指針
- b) 物流安全に必要な化学&工学知識
(取扱物質の安全教育冊子)
- c) 構造理解(カットモデル)
- d) 研修用ビデオ紹介
- e) ローリー対象の装置材料と腐食

次ビデオ

お客様に満足頂ける物流安全と品質を目指して

ご清聴ありがとうございました。
終了いたします。

